



三 和 鎌 田  
 サッカー部通信  
 Estrela Express  
 エストレラ エクスプレス  
 第17号  
 平成31年3月4日

2月中の試合等の結果

- 2, 3日 U12ヤマト杯  
 至 新庄健民グランド他  
 優秀選手～百瀬選手

第一日

×0-4八木FC

○3-1吉野FC

順位トーナメント

○2-2RIKKEN

PK3-2

×0-1五位堂

×0-1DMJOY

順位トーナメントは、緊張感あるゲーム展開で、チャンスも度々ありましたが、決めきれず惜敗しました。(渡邊)



- 9日 U12スクアドラカップ  
 至 フットボールセンター  
 一回戦  
 ×0-5高市FC

- 10日 U11桜井市新人戦  
 至 桜井市芝運動公園

×0-1富雄FC

×0-3奈良クラブ

○5-0RIKKEN

×0-4F桜井

- 10日 U9桜井市新人戦  
 至 桜井市芝運動公園

×0-13クリアールFC

×0-10斑鳩FC

×4-5富雄FC

×1-5F桜井

少ない人数で良く走り、果敢に攻めました。(池永)

- 17, 24日 U11くすのき杯  
 至 千早赤阪運動公園



予選リーグ

○1-0大木FC

○2-0三日市FC

○2-0古市南FC

決勝トーナメント

×0-1石津FC

予選は調子が良かったですが、トーナメントでは一瞬のスキを突かれて惜敗しました。



## 歩み Vo16

### ～ 困難を乗り越える力 ～

子どもたちは、遊びの中で巧みにルールを変えて行きます。それも、あえてルールを難しくしていることが少なくありません。簡単に出来るのではなく、「ちょっと頑張ったから出来た。」という気持ちが面白味を増しているのでしょうね。

学校で教わる跳び箱、鉄棒などの運動は、やり始めは難しいものですが、続けることで、ほとんどの子供は出来るようになります。これは、続けることで出来たという「成功体験」を学ばせることにも繋がっています。私は、そんな「成功体験」をサッカーでも学んでほ

しいと思っています。一人の時にできたプレーでも、友だちと係わりながらする、試合でするとなると、また違う難しさがありますが、友だちと一緒に出来た、チームで出来た体験は、非常に大きいものがあります。ここが学校での授業、テレビゲームなどとの大きな違いです。

もう一つ、子どもたちに教えたいのは、規則正しい生活習慣を送ることです。良い生活習慣を守るには、色々な誘惑を我慢することが必要です。今日はゲームをしたいから、前日に夜更かしをしたからなどの理由をつけて決めたことをやらないようではいけません。練習に行きたくない日があるかもしれません。そんな時でも、続ける子どもであってほしいと思っています。コツコツと続ける子どもには必ず「成功体験」があります。また、我慢を出来る子は、努力を積み重ねることが出来るような子供に育ちます。それは、これからの中学・高校生活での「困難を乗り越える力」となると信じています。

私は、友だちと一緒にサッカーを続けることで学んでほしいと思っています。